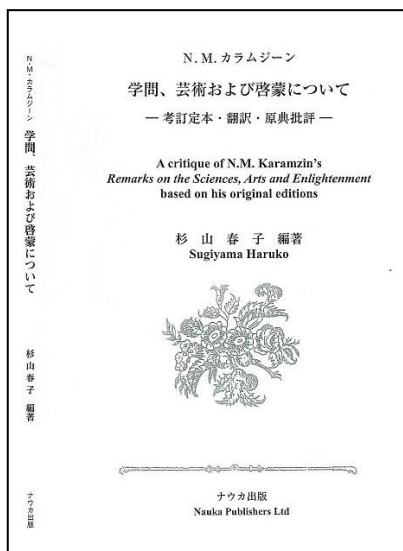


ナウカ出版 新刊のご案内

杉山春子 編著

N.M. カラムジーン 学問、芸術および啓蒙について —考訂定本、翻訳、原典批評—



A critique of N.M.Karamzin's *Remarks on the Sciences, Arts and Enlightenment* based on his original editions

菊判並製 180 頁 ISBN978-4-904059-91-3

価格 2,400 円 (本体) **2016 年 11 月 25 日発売**

カラムジーン生誕 250 年記念出版

カラムジーンの『学問、芸術および啓蒙について』は、ロシア文芸ジャーナリズム史上、近代ロシア文学の方向性を決定づけた最も重要なマニフェスト論文であり、思想史上においても国家社会論として看過すべからざる論考である。しかし、ソ連時代から今日にいたるまで、なぜ、そのテキストは改竄され、真実が隠蔽されてきたのか。

カラムジーン生誕 250 年の今年、杉山春子編著『学問、芸術および啓蒙について、—考訂定本、翻訳、原典批評—』はマニフェスト論文の全容を明らかにし、本邦初訳と詳細な訳注は 18 世紀ロシアとヨーロッパ思想の世界に読者をいざなう。

本書は原典批評によって新たな作品解釈の可能性、すなわち、ロシア文学、思想の基底にかかわる新たな事実を浮き彫りにし、ロシア文学におけるヒューマニズムの源泉を明らかにするものである。ロシア文学愛好者必読の書であり、教養書としても親しみやすい解説付き。

著者紹介

杉山春子 明治大学文学部非常勤講師。上智大学外国語学部卒業。早稲田大学大学院文学研究科修士課程修了。パリ第4・ソルボンヌ大学博士課程単位取得満期修了、博士候補資格取得、第3課程博士資格取得。パリ・スラヴ研究所、ムードン・ロシア研究所においても研鑽を積む。主要論文『プーシキンの物語詩「ジプシー」のパロディ性』、『カラムジーンの小説「ボルンホルム島」の解釈』（日本ロシア文学会優秀報告賞）ほか。エッセイ『フランスのなかのロシア点描』、『文人・ジャーナリスト、カラムジーン』ほか。

ご注文は生協・書店またはナウカ出版へ

〒354-0024 埼玉県富士見市鶴瀬東 2-18-32, 2-108

email : kniga@naukapub.jp URL : <http://www.naukapub.jp> Tel&Fax : 049-293-5565

注文書 書店様名 (取次様番線・書店コード)	N.M.カラムジーン 学問、芸術および啓蒙について ISBN978-4-904059-91-3	¥2,592 (本体 : ¥2,400)	冊 新発売
ご担当 () 様			

(版元 : ナウカ出版)